

福岡市市政記者各位

令和4年12月8日
環境局脱炭素社会推進課

CDPシティAリストアワードにおいて、福岡市が表彰されます！

福岡市は、脱炭素社会の実現に向け、「2040年度 温室効果ガス排出量実質ゼロ」のチャレンジを掲げ、様々な取組みを進めています。11月17日付でお知らせしているとおり、国際的な環境非営利団体であるCDPから、**世界的な気候変動対策の情報開示プログラム「CDP Cities」において最高評価の「シティAリスト」都市に選定**されています。

12月9日（金）に開催されるCDP主催のシンポジウムにおいて、**Aリスト自治体の表彰**が行われ、**高島市長のビデオメッセージが放映**されますのでお知らせします。

1. シンポジウムについて

名称：2022年CDPシティAリストアワード：ネットゼロに向けた自治体と金融機関の連携

日時：令和4年12月9日（金）13：30～15：30（**オンライン開催**）

主な内容：（1）CDPシティ2022 Aリスト自治体表彰（ビデオ）

高島市長 ビデオメッセージ放映

※小池東京都知事、門川京都市長、本村相模原市長、
中原新潟市長からのメッセージも放映予定。

（2）CDPシティ日本自治体の情報開示の現状と今後の展望

（3）パネル：ネットゼロに向けた自治体と金融機関の連携

問合せ先：CDP Worldwide-Japan コミュニケーションチーム

Eメール japan@cdp.net

※視聴には**事前の登録（無料）**が必要です。

CDPウェブサイト登録フォーム（<https://cdp-jp.net/20221124>）から登録ください。



2. 「CDP Cities」について

「CDP（本部：英国）」は、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際非営利団体です。CDPの取組みには世界の680以上の機関投資家が賛同しており、CDPの質問には18,700社以上の企業（回答企業の時価総額は全世界の半分に相当）が回答し、企業のCDPスコアは、ESG投資の判断材料の一つとして世界的にも影響力のある評価となっています。

「CDP Cities」は、自治体に取り組む気候変動対策に関する評価プログラムであり、情報開示の透明性や計画的な取組みなどの観点から分析・評価するものです。

3. 「シティAリスト」について

「シティAリスト」には、温室効果ガスの排出量の公開や削減目標の設定に加え、気候変動影響の回避・低減に関する取組みが進んでいることや、気候変動対策の分野でリーダーシップを発揮していることなどが高く評価され、選定されるものです。

2022年は、世界で1,000を超える都市がCDPから評価を受け、「シティAリスト」には世界122都市、国内では5自治体（東京都、京都市、相模原市、新潟市、**福岡市**）が選定されています。



【問合せ先】

環境局 脱炭素社会推進課

担当 田尾

電話：092-711-4281（内線2401）

FAX：092-733-5592